

読むだけで、元気になるレポート

パートナー 村松 達夫

皆さん、こんにちは。7月に入りましたね。いよいよ夏って感じです。この時期になると、花火情報をチェックするのが毎年の好例になってきました。さて今月もご笑読頂ければ幸いです。

【今月の発見】

達成感をセレクトする！

「頑張っている割にちっとも儲からない」多くの経営者の口癖です。頑張ったら成果が出て欲しいものです。そこで今回は着実に成果を出すための考え方を発見しましたので、ご紹介したいと思います。

この方法のポイントを一言で言うと、

「成果を出すべきことで達成感を味わう」

です。

一体どういうことか？少し私の小話を聞いてもらえますか。

私は先日、ニンテンドーDSを入手しました。そしてロールプレイングゲームと呼ばれる、主人公がどんどん強くなって、ストーリーが展開されるタイプのゲームをやっていました。

その時、私はあることに気づきました。それは、「ゲームの主人公が成長すると自分も成長したような気分になる」「ゲームの主人公が活躍すると自分もヒーローになった気分になる」ということです。それで日々充実した気分になっている自分を感じたのです。

このように今の世の中では実生活で努力をしなくても、「達成感」を味わうことが十分可能なのです。しかし、それはあくまで「達成感」であって、「真の達成」ではありません。上記の例は少し極端かもしれませんが、しかし、似たようなことは日常の職場でたくさん起こっているように思うのです。たとえば「経営者自らがトイレ掃除をして達成感を味わっている」とか、「コピー機を修理したりして達成感を味わっている」というようなお話です。

自分がやらなくてもよいようなことで「偽の達成感」を味わっているは永遠に成果は出ないのです。私自身の反省も含めて意識していきたいものです。